ビーバー隊のページ：
椎木隊長とゆかいな仲間たち（純情篇）

さてさて、椎木新隊長を迎えたビーバー隊。隊長がつぎつぎと繰り出す新技に、すこし気圧され気味でしたが、そこは怖いもの知らずのコドモタチ。だんだんと巻き返してきましたよ。
もともとコドモは遊びの天才。だんだんと暖かくなってきたこの季節、コドモたちの逆襲をごらんにいれましょう。

2/9　楽器でドン（積志協働センター）

BP祭の練習で使う手作り楽器を作ろうの日。
竹やらペットボトルやら牛乳パックやら、楽しそうな材料が一杯ですなあ。
いいなあ、楽しそう。

3/2 新聞ピストル（積志協働センター）

この日の活動は「新聞ピストル」。
銃身は新聞紙。トリガーも新聞紙。
弾も新聞紙。
簡単に作れる割には、コレ、結構たのしい。

的を用意して、射的大会。
どうも女の子の方が上手いような・・・？
もちろん、大人も夢中で遊びました。
あっこらこら、こっちに向けるんじゃない！

3/16 ハイキング（浜北森林公園）

さらにさらにコドモたちの勢いはとまらない。

登りあり下りありのハイキングコースを我先にと走り出す。
アスレチックでキャーキャー、
吊り橋でキャーキャー、まあ元気だこと。
おじさん、ついていけねぇわ。
かと思えば、途中ひろった落ち葉でアートしちゃったり。たのしんでるねー。
元気がコドモの信条。わかっちゃいるけど、ちょっと張り合ってしまうのでした。

どうですかビーバー隊のアソビ力（りょく）は。
毎回、最初は眠いーだのめんどくさーい、だの言ってても、遊び道具を作っていくうちに、例外なく目を輝かせていく。
・・・で、いつの間にか大人の方が夢中になってたりして。いいのいいの。成熟した大人の心は、いつまでも少年少女。